

ワクワクながわ新聞 第108号

発行日：平成28年3月1日(火)
発行者：若林ひろき 品川区議会議員
ブログ：<http://ameblo.jp/wakabayashi-hiroki/>



3月1日～8日は女性の健康週間

区内では、対象の方に乳がん・子宮がん検診受診券をお送りしています。定期的な検診で健やかにいきいきと過ごしましょう！

【問】健康課 保健衛生係☎5742-16745

ちょっといい話

日本のメーカーの技術力は宇宙開発の最先端で高い信頼を得ています。でも、メーカーはあえてそれを主張せず一歩引く。…国のエゴや宗教のエゴ、いろんなエゴがぶつかる世界で相手を思いやる日本の知恵はますます大切になるでしょう。(宇宙飛行士・毛利衛さん)

頭の良い人や商売の才覚を持った人はいっぱいいる。でも成功した人に共通するのは高い志を持っていることだ。…志がないと命懸けで一緒に旗を掲げようという同志は集まらない。(ソフトバンクグループ社長・孫正義さん)

子どもの発達を支援しよう

発達障がい*支援は、横の連携（保健所↔支援センター、幼稚園↔小学校など）が大事

*広汎性発達障がい（自閉症等）・学習障がい・注意欠陥多動性障がい



小さな子どもの体の動きや口から発する言葉、耳から入る言葉の理解、親や子ども同士の関係性など、親にとって我が子の心身の発達は重大事です。少し気になるな、と思っていても年齢に応じた成長を遂げるのですが、脳機能障がいによる発達障がいが増える傾向にあります。近年、発見と相談、支援が充実してきましたが、タテ割り行政に起因する連携の課題があります。滋賀県湖南市は、「司令塔」組織をつくり課題に対応しています。

タテ割り行政のため、支援内容が引き継ぎにくい

連携を強化するために、「司令塔」が必要！

水辺を活用し、にぎわいと潤いを

区内と羽田空港・都心・臨海部を結ぶ舟運ルートをつくりましょう。



東京オリンピック・パラリンピック区内会場へも舟運ルートをつくりましょう。

目黒川にかかる橋をLEDで装飾し、魅力的な水辺空間をつくりましょう。

川・水辺の安全・安心な環境をつくるため、条例をつくりましょう。

区内の運河や目黒川を利活用して、大いににぎわいと潤いを創出したいものです。桟橋は17、目黒川にかかる橋は22あり、品川区は船を3艘持っています。東京都は「水の都」を目指し、舟運ルートの開発などに取り組み始めました。都とタッグを組むことで、臨海部と区内を船で結ぶ舟運ルートなど夢が広がります。

福井の教育から何を学ぶか

学力、体力が全国トップクラスの福井県。秘訣は、最大の教育環境である先生と学校、そして家庭の力と連携です。先生の授業や生活指導に対する責任感や使命の共有を「使命責任共有」と言い、先生同士の話し合い・学び合いや自発的支援を「同僚性」と言いますが、こういった学校の組織文化が高いのが特徴です。最適と思われる指導法が統一して行われ、高質でそろった授業の実践に取り組んでいます。品川区は小中一貫教育を導入して10年が経ち、新たなスタートを切ろうとしています。今後の取り組みに注目しましょう。



子どもの教育にお金をかけるということは日本の未来に投資することです。「情けは人のためならず」ということなのです。
（つづく）

高校無償化も、そのベースには「社会で子どもを育てていく」という考えがありました。子どもにきちんとした教育を受けさせることができるれば、優秀な子どもが多く育ち、彼らがやがて良き納税者となって日本を豊かにしてくれます。そうなれば、子どもがいよいよ個人負担を求めるのが「教育再生」なのでしょうか。

進学率が98%に達している現在、高校はほぼ義務教育化しているといえます。高額所得世帯といえ個人負担を求めるのが「教育対象外」。「義務教育ではないのだから、授業料を払うのが当然」と考える人もいるでしょうが、高校無償化を進めるという宣言だけでは、高校無償化ではなくなります（年収910万円以上世帯は対象外）。「義務教育ではないのだから、授業料を払うのが当然」と考える人もいるでしょうが、高校無償化を進めるという宣言だけでは、高校無償化ではなくなります（年収910万円以上世帯は対象外）。

OEC（経済協力開発機構）加盟三カ国（中国、韓国、タイ）は公立高校の授業料が無料です。今から一九六六年、国連が国際人権規約の中に「中等・高等教育の斬新的無償化」を定めているからです。日本は留保していましたが、高校無償化を機に二〇二年、留保の撤回を国連に通告しました。高等教育である大学も今後無償化を進めるという宣言だけでは、高校無償化ではなくなります（年収910万円以上世帯は対象外）。

（池上彰著／PHP文庫）その6

「日本の教育がよくわかる本」